

名 古 屋 の 魅 力 (再) 発 見 。

ナゴヤ展



1.25 sun. - 2.1 sun.
10:00 - 17:00 [最終入場時間 16:30]

円頓寺商店街 | ワイナリーコモン 3F 名古屋市西区那古野 1-2-12
主催 | 名古屋芸術大学 ヴィジュアルデザインコース 協力 | 円頓寺商店街振興組合



ナゴヤ展

名古屋の魅力(再)発見。

名古屋 × 名古屋芸術大学

名古屋芸術大学・デザイン領域

ヴィジュアルデザインコース3年生29名による

名古屋の魅力発信をテーマとした「ナゴヤ展」を開催します。

ナゴヤ展は、名古屋芸術大学ヴィジュアルデザインコースが、長年にわたって取り組んできた授業の成果を発表する場です。開始当初は、「名古屋」をアピールする広告やプロモーション企画の制作を中心に据えていましたが、近年では、地域を取り巻く状況や価値観の変化を受け、授業内容を見直しながら、地域デザインにより深く関わる形式へと展開してきました。

本授業では、「名古屋の魅力(再)発見し、発信する」というシンプルなテーマを掲げています。「名古屋の魅力」という言葉が示す範囲は広いと、本授業では、歴史が育んだ地域文化や地域資源に根差した魅力に焦点を絞り、学生自身がその土地に足を運び、自分の目で見、感じ、考えることを重視してきました。「(再)発見」という言葉には、新しい価値を見つけ出すだけでなく、既に存在しているものを、自身の体験を通して捉え直すことで、新たな視点を獲得してほしいという意図が込められています。

本展で紹介する成果物は、完成度の高さや表現技法の巧みさだけを目的としたものではありません。学生たちが、何に価値を見出し、どのような視点で地域と向き合ったのか、その思考の過程や態度そのものを、重要な成果として位置づけています。プロフェッショナルの模倣ではなく、学生という立場だからこそ生まれる、未整理で純粋な視点が、地域や社会を捉え直すための手がかりになり得ると、私たちは考えています。制作にあたっては、円頓寺商店街の皆さまをはじめ、多くの方々にご協力をいただきました。学生たちは、そうした関係性の中で、まちの過去・現在・未来をデザインを通してどのように描くことができるのか、またデザインが果たし得る役割とは何かを問い続けながら制作に取り組みました。本展が、学生の試みを共有する場であると同時に、地域とデザインの関係について、改めて考えるきっかけとなれば幸いです。

「ナゴヤ展」担当教員 | 則武輝彦

2026年1月25日[日] - 2月1日[日]

10:00-17:00 [最終入場時間16:30]

円頓寺商店街 | ワイナリー・コモン3F

名古屋市区那古野1-2-12

主催 | 名古屋芸術大学 ヴィジュアルデザインコース 協力 | 円頓寺商店街振興組合

[ご注意]

会場への経路がわかりにくいので、スタッフがご案内いたします。
建物1階入り口に設置のインターフォンを押していただき、その場でお待ちください。
お手数をおかけしますがよろしくお願いいたします。

[関連イベント]

◎ 学生プレゼンテーション

2月1日[日] ①13:00-14:15 ②14:45-16:00

円頓寺商店街 | ワイナリー・コモン3F

企画 | 名古屋芸術大学・広報部

◎ 映像作品上映 / 「文字採取」展示

1月30日[金]・31日[土]・2月1日[日] 10:00-17:00

円頓寺商店街 | galerie P+EN (ギャラリーペン)

名古屋市区那古野1-20-37

ナゴヤ展映像作品のプロジェクターによる上映と、
円頓寺商店街に溢れる看板などの文字を題材とした
タイポグラフィの展示を行います。

[お問合せ]

名古屋芸術大学・広報部

愛知県北名古屋市熊之庄古井281番地 〒481-8503

Tel (0568) 24-0318 Fax (0568) 24-0369



円頓寺商店街 | ワイナリー・コモン3F

名古屋市区那古野1-2-12

地下鉄桜通線「国際センター」駅下車、2番出口より

